

校訓:「創造」「根気」「協力」 教育目標:「ゆたかにきずき あしたをになう ～心やさしく おおらかに～」



仙北市立神代中学校 学校報

No. 17 令和5年6月5日(月)

※訂正とお詫び

前号でお伝えしました野球部のスコアに誤りがありました。正しくは、神代8-2雄勝でした。訂正してお詫びいたします。

## PTA校外指導部街頭指導

校外指導部では、街頭指導を毎月1回実施することとしましたが、その第1回目が6月1日(木)に行われました。朝早くからの活動にも関わらずご協力いただき、本当にありがとうございます。こうした活動に対して、生徒のみなさんが元気なあいさつで応えていければよいと考えています。



## 積極的にいきましょう!!

全国学力・学習状況調査質問紙結果より  
2022年の訪日外国人旅行者数は約383万人、2020年現在日本に住む外国人は288万人、ここ仙北市には2022年に宿泊した外国人観光客は約2800人(観光課調べ)でした。まさに、グローバル社会(グローバル社会とは、地域や国家のレベルを超えて、世界規模でお互いに影響を与え合う社会形態のことを指します:広辞苑)となっています。

外国人の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う			
	1年	2年	3年
当てはまる	18. 2	15. 8	33. 3
どちらかといえば、当てはまる	54. 5	21. 1	25. 9

日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国人の人にもっと知ってもらいたいと思う			
	1年	2年	3年
当てはまる	9. 1	10. 5	29. 6
どちらかといえば、当てはまる	59. 1	36. 8	48. 1

こうした中、県教委では、「ふるさとや異文化

に対する理解の促進」、「課題解決に向けて行動できる力の育成」を重点事項として掲げ、日本やふるさと秋田の理解の促進、異文化に対する理解の促進、協働的に課題解決する力の育成、情報活用能力の育成に力を入れています。

本校では、外国への興味・関心を高め、こうした力を身に付けていくために、ふるさと探訪や地元での職場体験、台湾の中学校とのオンラインでの交流や、仙北市交流デザイン課国際交流推進係と連携した異文化学習、講演会等を予定しています。

## 開校記念日

本校は、昭和22年に誕生しました。当時独立校舎はなく、小松・梅沢小学校に併置という形で発足されました。当時の生徒数は331名でした。独立校舎は昭和23年に建築、昭和52年に新校舎が完成し、その後、増改築を繰り返し現在に至っています。昨年度までの卒業生は6,624名です。

創立当時の生徒の「めざす姿」は、

- 一 自分から学習計画を立て、その実現に向け努力する生徒
- 一 笑顔であいさつし、奉仕の精神を養い、よく働き、よく遊び、よく祈る生徒
- 一 身体活動を愛し、つとめて歩く習慣を身につけ、日日あらたに、自己を開発する生徒
- 一 美にあこがれ、自然の驚異に目を開く生徒
- 一 フェア・プレーの態度、ならびに集団における徳性を養い、情緒を安定させる生徒

現在の「めざす姿」と言葉は違いますが、底に流れる精神は同じで、今に受け継がれています。生徒・保護者・地域のみならず、教職員が一丸となりさらに発展させてまいります。

写真: 旧校舎

